

報道関係者各位

2025 年 6 月 5 日

株式会社セキュア

顔認証による入退室管理システムでマーケットシェア No.1 を獲得

数量ベースシェア 50%到達、金額ベースでも No.1

「AI（画像解析）×セキュリティ」で企業の課題解決のためのビジネスソリューションを提供する株式会社セキュア（本社：東京都新宿区 代表取締役社長：谷口 辰成、証券コード：4264、以下「セキュア」）の提供している顔認証入退室管理システムが、入退室管理用途の 2024 年顔認証機器の出荷台数において、2020 年から 2022 年の 3 年連続に引き続き、マーケットシェア No.1 を獲得したことをお知らせします。また売上高においてもマーケットシェア No.1 を獲得しています。



■概要

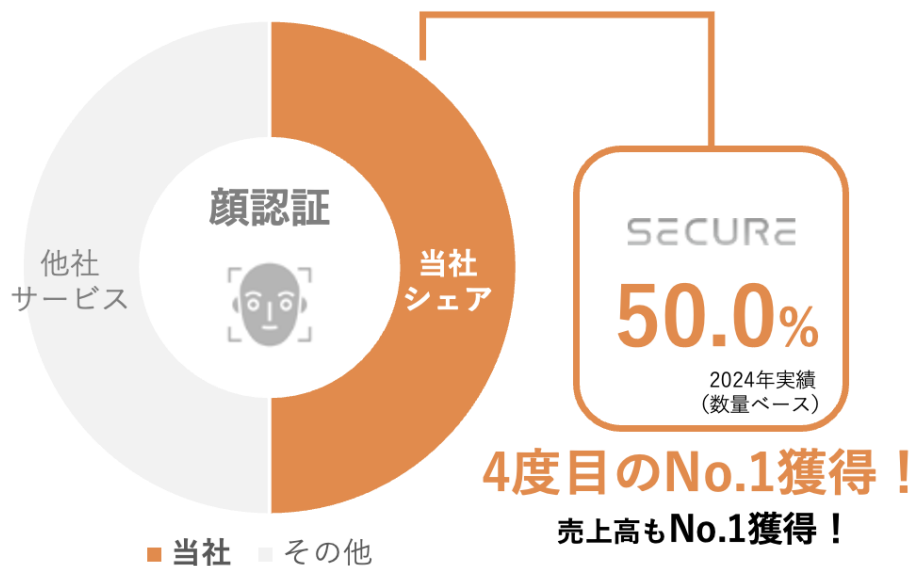
株式会社富士経済（以下、富士経済）から発刊された調査レポート「DX を実現するセキュリティ関連システム・ソリューション市場の将来展望 2025」によると、セキュアの顔認証入退室管理システムが 2024 年実績の「入退室管理用途の顔認証」市場においてマーケットシェア No.1 になりました。数量ベースでは 50.0%と初めて過半数に達し、金額ベースでは 40.4%のシェアを占めています。2020 年～2022 年でも数量ベースにおけるマーケットシェア No.1、金額ベースでは 2021 年、2022 年にも No.1 を獲得しています。

※2023 年は調査レポートの発刊なし

出典：富士経済「DX を実現するセキュリティ関連技術・市場の将来展望 2023」＜2022 年＞

「2021・2022 セキュリティ関連市場の将来展望」＜2021 年・2020 年＞

SECURE



出典：富士経済「DXを実現するセキュリティ関連システム・ソリューション市場の将来展望2025」の2024年実績（数量ベース・金額ベース・入退室管理システム）

本レポートは富士経済から定期刊行されてきたレポート「セキュリティ関連市場の将来展望」の内容を継承しており、フィジカルセキュリティを中心とする従来からの主要製品・システム・サービス市場が継続的に取り上げられています。さらに DX をテーマとして取り上げ、AI 画像解析や生体認証などのセキュリティ関連技術を活用した DX 関連の製品・システム市場の最新動向や、主要セキュリティベンダー、スタートアップ企業による取り組みについてまとめられています。

参考 「SECURE の AI 顔認証システムとは」：<https://secureinc.co.jp/solution/face.html>

■今後の展開

顔認証による入退室管理システムは、オフィス需要のみならず衛生対策が必須となる食品工場や、会員管理システムと連携して活用できるフィットネス施設、学生証を兼ねて運用する教育機関など活用の場が広がっています。高いレベルのセキュリティが求められる場面だけでなく、汎用的に多くの業界で採用されており、今後も市場拡大が予想されます。

セキュアは今後もハードとソフトを統合したシステム構築を強みとした提案力を活かし、多様化するニーズに対応していきます。

■セキュアについて

会社名：株式会社セキュア

所在地：〒163-0220 東京都新宿区西新宿二丁目6番1号 新宿住友ビル20階



代表者：代表取締役社長 谷口 辰成

設立：2002年10月16日

URL：<https://secureinc.co.jp/>

「AI×セキュリティで新しい価値を創る」をビジョンに掲げ、入退室管理システムや監視カメラシステムに、AI（画像認識）技術を掛け合わせた付加価値の高いセキュリティソリューションを提供しています。顔認証による入退室管理システムでは、数量ベースにおいて2020年以降連続してマーケットシェア No.1 を獲得。中小から大手企業まで過去12,000社以上の導入実績があり、性能・コスト・安定性を考慮したシステムの設計や設置環境までの最適化をサポート。あらゆる空間の安心・安全と最適なソリューションをご提案します。

<報道関係者からのお問合せ先>

株式会社セキュア 広報担当：栢菅（かやすが）・谷村（やむら）

お問合せフォーム：<https://ubique.secureinc.co.jp/l/1006202/2023-01-21/mc2/?>